

# 男らしさに感動しました

二年A組の学級通信「驚いた!号」が、私の元に届きました。それを見て、題名通り私も驚きました。それによると、二年A組では、掃除が始まる数分前から、教室掃除の女子たちが掃除を始めていたとのこと。担任のY教諭はその光景を目の当たりして、大きな驚きを感じたそうです。

驚きの第二弾は、その後すぐにやってきました。男子も集まってきて女子に続いてぞうきんがけを始めたとのこと。Y教諭はこれまた「本当に驚いた」と書いていました。

私は校長としてこの事実を知り、驚きはもちろん、大きな感動を二つ覚えました。一つは「掃除時間が足りないから、始まる前から取り組もう」と判断し実行したことです。女子生徒の主体性を大変頼もしく感じました。もう一つ感動は、女子生徒の姿を見た男子生徒たちがすぐにぞうきんがけを始めたことです。私は同じ男性として、彼らの姿に「男らしさ」を感じました。私の感じた「男らしさ」は「潔(いさぎよ)さ」です。

現在、大人の中にも「潔さ」をもち合わせていない人はたくさんいます。「潔さ」というと、「自分の罪を素直に認めること」ととらえがちですが、違う「潔さ」もあります。それは、自分が「よい」と判断したことを素直に認め行動に移すことです。

今回の男子生徒たちは女子生徒の姿がきっかけになり掃除に取り組むことになったようですが、それが「潔さ」です。小さなことにとらわれず、男性特有の決断力で、「よい」と思ったことをすぐさま行動に移す。これが「潔さ」であり、「男らしさ」というものです。

男女同権が叫ばれる中、男性女性のそれぞれのおよさは失ってはならないと思っています。その男らしさが北中の男子生徒の姿に表れたことを知って、私は大きな感動を覚えました。

## 大志

なりたい自分を実現し、  
活気と温かきがあるクルス

瑞浪北中学校  
2年A組 学級通信  
驚いた! 号

驚いた!



掃除が始まってまだ間が早い時間帯に、後半部分の掃除に取り掛かっている様子  
新しい班で、新しい掃除場所での清掃活動が始まっている。  
教室掃除のメンバーたちが続々と集まり、掃除開始の放送を待つ……と思ったら、違った。

なんと、掃除が始まる数分前から、教室掃除の女子たちが掃除を始めている!

私はびっくりして、「始めるの早いね!」と声を掛ける。  
班長の鈴華さんをはじめ、教室掃除の女子たちは、「掃除時間足りないじゃないですか。だから、早く始めるんですよ!」笑顔で言った。

男子も集まってきて、女子に続いて雑巾がけを始めた。  
「当たり前です」と言わんばかりの姿に、私は本当に驚いた。  
北中で初めて見る光景だった。

10分間しかない清掃時間だから、10分間でやれるだけのことをやるのではなく、時間を見つけて早く出し、とことんきれいにしようとする。

みんなのために、時間・労を惜しまずに行動できる主体性。2Aの誇れる姿だ!

(六月二十四日 記)